

2024年10月11日

窯業系サイディングおよびスレート屋根材では国内初
10製品で環境認証ラベルEPDを取得

ケイミュー株式会社（本社：大阪府中央区、社長：木村均）は、窯業系サイディングおよびスレート屋根材において、国内初となる環境認証ラベル EPD（Environmental Product Declaration）を取得しました。EPD hub^{*1}にて、合計 10 製品の認証を受けており、最終取得完了日は 2024 年 9 月 6 日です。



EPD 取得商品一覧

| シリーズ名 | 厚み (mm) | 商品名 | Product name | EPD number |
|---|------------|--|--|------------|
| ネオロック・光セラ18 セラトピア ネオロック・光セラ18セラトピア ディズニーシリーズ ネオロック・光セラ18 ARTIER ネオロック・光セラ18 | 18 | | NEOROCK, Photocatalytic Fiber Cement Panel, Extrusion process 18 | HUB-1313 |
| フラットデザインパネル | 16 | | NEOROCK - Photocatalytic Fiber Cement Panel, Extrusion process 16 | HUB-1735 |
| フィルテクト・光セラ16 セラトピア フィルテクト・光セラ16 ARTIER フィルテクト・光セラ16 | 16 | | FILTECT - Photocatalytic Fiber Cement Panel, Extrusion process 16 | HUB-1736 |
| エクセレージ・光セラ16 | 16 | | EXCELEDE, Photocatalytic Fiber Cement Panel, Filtration process 16 | HUB-1800 |
| エクセレージ・光セラ15 | 15 | | EXCELEDE, Photocatalytic Fiber Cement Panel, Filtration process 15 | HUB-1799 |
| セラディール・親水パワーコート16 | 16 | | CERADIR, Hydrophilic Fiber Cement Panel, Extrusion process 16 | HUB-1737 |
| セラディール・親水14 | 14 | | CERADIR, Hydrophilic Fiber Cement Panel, Extrusion process 14 | HUB-1381 |
| エクセレージ・親水15 | 15 | | | |
| SOLIDO TypeF | 15 | coffee shirasu | SOLIDO type F, Hydrophilic Fiber Cement Panel, Filtration process 15 | HUB-1798 |
| カラーベスト グランネクスト | 5.2 | コロニアル遮熱ガラス コロニアルガラス コロニアルガラス・シャッフル Simple | COLOR BEST GLASSA, Fiber Cement Slate 5.2 | HUB-1869 |
| SOLIDO typeM | 5.5 6.0 | LAP FLAT | SOLIDO type M Fiber Cement Slate 5.5 | HUB-1870 |

EPD の概要

EPD (Environmental Product Declaration) は、日本語で「環境製品宣言」と呼ばれます。これは、製品のライフサイクル全体における温室効果ガスの排出量を CO₂に換算し、LCA^{※2} (ライフサイクルアセスメント) の手法を用いて定量的に算出したデータを基に、トータルな環境負荷を把握するための ISO 準拠の環境認証ラベルです。EPD を取得することで、製品に関する情報の透明性が向上し、環境価値の評価が可能となります。これにより、持続可能な建築材料としての信頼性が一層高まります。

EPD 取得の背景

アメリカでは、州ごとに公共事業やインフラに関わる建設用材料に対して、EPD の提出が義務化されつつあります。日本でも EPD への関心が高まり、近年、取得数が急速に増加しています。海外展開を重視する当社にとって、国際基準の環境ラベルは重要な課題であり、その取得に向けて積極的に取り組んでまいりました。

EPD の活用

建物を建設する際の CO₂排出量の可視化に貢献します。

また、グリーンビルディング認証である LEED^{※3}や BREEAM^{※4}の認証制度において、加点要素となります。

- ※1 EPD Hub は、タイプⅢ環境ラベル (製品のライフサイクル全体の定量的環境情報) の認証プログラムです。
- ※2 LCA (ライフサイクルアセスメント) は、製品やサービスに必要な原料の採取から、製品の使用、さらには廃棄に至るまでのすべての工程における環境負荷を定量的に評価する手法です。
- ※3 LEED (Leadership in Energy and Environmental Design) は、米国グリーンビルディング協会が開発した環境評価システムです。評価内容は、建物運用、敷地利用、省エネ効果です。
- ※4 BREEAM (Building Research Establishment Environmental Assessment Method)は、1990年に英国建築研究所によって開発された、世界初の環境価値評価システムです。このシステムは、新築、既存、改修の各フェーズに対応可能であり、対象用途は住宅から大規模開発に至るまで、ほぼ全ての建物をカバーしています。

<本件に関するお問い合わせ先>

ケイミュー株式会社 経営企画部 TEL : 06-6945-8146 E-mail : kmew-koho@kmew.co.jp